2021 年度　　授業概要

科目名	作業学実習Ⅱ②				授業の種類	実習	講師名	
授業回数	23	回	時間数	45 時間　1 単位	必修・選択	必修	配当学年時期	1年　後期

【授業の目的・ねらい】
作業療法の臨床現場では様々な作業活動が行われています。ここでは代表的な作業活動を実際に行い、心身に与える影響を考えます。

【実務者経験】
県立病院で20年勤め、その他一般病院、デイサービス、訪問リハビリなどでも勤務。身体障害領域の急性期から維持期まで幅広いリハビリテーションに従事している。
作業療法士として，精神分野として，精神科作業療法，精神科デイケア，司法分野として，刑事施設における作業療法に従事経験。

【授業全体の内容の概要】
前期にはこまごまとした手工芸を中心とする作業活動を8種目、後期にはダイナミックな作業活動を含めた7種目行います。

【授業終了時の達成課題（到達目標）】
各作業活動の作業工程と使用する物品名および使用方法を熟知し、心身に与える影響を述べることができる。

回数	講義内容	準備物(教材)
16	木工	
17	陶芸	
18	陶芸	
19	陶芸	
20	陶芸	
21	陶芸	
22	陶芸	
23	陶芸	
	定期筆記試験	

【使用教科書・教材・参考書】
ゴールドマスター・テキスト作業学第3版（メジカルビュー）

【準備学習・時間外学習】

【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】
試験の結果を100点満点として成績を評価する。
作業分析のレポート30点、各作業活動の仕上がり30点、筆記試験40点として実施とし、
60点以上の場合に科目を認定する。